

生活クラブ
スタッフ
提案の旅
白岩 楓子企画

太宰治や芥川龍之介、夏目漱石など、有名作家にまつわる地を巡ります 近代日本文学の文豪ゆかりの地を訪ねる2日間

明治～昭和期の日本では、文豪と呼ばれるすぐれた文芸家が次々に登場し、魅力あふれる文学作品を世に放ちました。当ツアーでは、そんな文豪たちが実際に足を運んだ場所や、彼らにまつわるものが展示されている場所など、ゆかりの地を巡ります。「読書の秋」にぴったりなツアーをお楽しみください。

起雲閣

起雲閣は、1919年に実業家・内田信也の別荘として建てられ、現在非公開の岩崎別荘、今はなき住友別荘と共に「熱海の三大別荘」と称されていました。1947年に2度目の所有者が変わったことに伴い、旅館として利用されるようになりました。太宰治や志賀直哉、谷崎潤一郎らの文豪たちが愛し、宿泊客としてよく訪れていたのはこの時期になります。その後1999年に熱海市の所有となり、市の指定有形文化財となりました。日本家屋の美しさをとどめる本館と離れ、日本、中国、欧州などの建築様式と装飾を融合させた独特の雰囲気を持つ洋館、池泉回遊式庭園の日本庭園が3,000坪の広大な敷地に並んでいます。



起雲閣/建物内

新井旅館

新井旅館は、明治5年創業の老舗旅館です。その歴史的価値を認められ、1998年に15棟が国の登録有形文化財になりました。こちらのお宿もまた、多くの文人や墨客に愛されていました。芥川龍之介や泉鏡花ら名だたる作家たちが宿泊したお宿で、和会席のご昼食をいただき、文豪たちが実際に宿泊した建物をガイド付きでご見学いただけます。



玄関



昼会席/一例



花シュウマイ/一例

二楽荘

鎌倉文士が愛した中華料理屋さんで昼食をいただきます。川端康成や大佛次郎がお土産として好んで持ち帰った花シュウマイ付きです。

鎌倉文学館

鎌倉文学館は、三島由紀夫の「春の雪」の一説に登場する洋館です。建物の歴史としては、旧前田侯爵家の別邸として建てられ、デンマーク公使や佐藤栄作首相の別荘となっていた時期もありました。現在は、国登録有形文化財となっています。そんな歴史ある文学館では、鎌倉にゆかりのある文学者の直筆原稿や手紙、愛用品などを収集保存し、展示しています。



鎌倉文学館

湯回廊 菊屋

創業400年、湯回廊の名の通り館内の回廊が特徴的な、明治の文豪・夏目漱石が逗留したお宿です。今回は昨年オープンしたばかりの新館にお泊りいただけます。



外観イメージ



客室イメージ



起雲閣/外観

旅行期間	2022年10月4日(火)～10月5日(水)		
旅行代金	2名様1室利用 (お一人様) ※1名様1室 追加代金10,000円(1泊)	64,900円	募集人員 16名様 (最少催行人員12名様)
宿泊ホテル	湯回廊 菊屋 (和洋室※1/ツイン)		

- 東京駅(8:30) → ●起雲閣(太宰治や三島由紀夫らにゆかりのある旧旅館をご見学/ガイド付き) → ●新井旅館で会席料理のご昼食・館内ツアー(芥川龍之介や尾崎紅葉らが宿泊した登録文化財の旅館でお食事と館内ツアー/館内ツアーはガイドがご案内)…修善寺温泉【泊】15:00頃
食事:朝×・昼○・夕○【湯回廊 菊屋(泊)】
- ホテル(8:30) → ●西御門サロネ・旧里見弾邸(白樺派の小説家の邸宅をご見学/ガイド付き) → ●川端康成、大佛次郎ゆかりの中華屋「二楽荘」でのご昼食 → ●鎌倉文学館(鎌倉ゆかりの文豪に関連する展示を行っている文学館を自由見学) → 東京駅(17:30頃) 食事:朝○・昼○・夕×

●添乗員/同行します ■食事/朝食1回、昼食2回、夕食1回
 ■集合場所/東京駅8:20集合予定 ■交通機関/中型貸切観光バス(予定運行会社/みらい観光等)
 ■ご案内/※1お部屋の浴室はバスタブがなく、シャワースペースのみとなっております。大浴場をご利用ください。
 ※天候・道路状況により観光順序を入れ替える場合がございます。
 ※交通時間は、予定時間となります。
 ※紅葉は自然現象の為、見頃が前後する場合がございます。